

警察庁は「闇バイト」の実態を伝えるため、検挙された少年たちの証言を交えた事例集をまとめ、今年夏、公表しました。

「闇バイト」は単なるアルバイトではなく、犯罪実行役の募集にほかなりません。事例集によると、少年たちが「闇バイト」

に応募し、犯罪行為に加担するまでの流れにはいくつかのパターンが存在します。最も多く見られるのは、①自らSNSで「高額報酬」など検索して応募

「闇バイト」手を出さないで

する② 犯行グループから連絡が入り、以降、匿名性の高い通信アプリでやりとりする③ 犯行グループに言われるがまま写真など個人情報を送信する④ 犯罪行為への加担が伝達され、拒否す

れば犯行グループが個人情報に基づき家族も含めて脅迫する——という流れになります。甘い話にはのらず、万一の場合は勇気をもつて警察などに相談し、抜け出すことが大切です。

防犯一口メモ